

## 2023 年度 小委員会活動成果報告

(2024 年 2 月 1 日作成)

小委員会名	福祉施設小委員会	主 査 名：山口 健太郎 就任年月：2022 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (施設計画運営委員会)	委員長名：清家 剛 主 査 名：山田 あすか
設 置 期 間	2022 年 4 月 ～ 2024 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>少子高齢化、地域の過疎化がさらに進み、人口構造が変容しつつある中、住ストックをいかに維持・更新しながら持続可能なコミュニティ形成を促すかが重要となる。このような状況の中で、地域コミュニティの継続を支える福祉施設のあり方に関する文献研究、事例研究および実践的環境づくり研究を行う。</p> <p>初年度： ① 福祉施設研究の文献調査と時系列での整理を行う。 ② 先進事例についての情報収集、現場検証を行う ③ 「地域に向かう福祉施設史編纂 WG」を企画し、福祉施設史を取りまとめる</p> <p>2 年度： 公開研究会の実施および書籍の出版。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：山口健太郎 (近畿大学) 幹事：加藤悠介 (金城学院大学)、石垣文 (広島大学) 委員：石井敏 (東北工業大学)、糸山剛 (竹中工務店)、佐藤栄治 (宇都宮大学)、橘弘志 (実践女子大学)、二井るり子 (京都女子大学)、西野辰哉 (金沢大学)、浜崎裕子 (久留米大学)、松田雄二 (東京大学)、松原茂樹 (大阪大学)、三浦研 (京都大学)、山田あすか (東京電機大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	「地域社会に向かう福祉施設」編纂 WG 地域コミュニティの継続を支える福祉施設のあり方に関する文献研究と事例研究を行い、その成果を書籍として出版する。	
2023 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	ケア空間の設計手法 :地域にひらく子ども・高齢者・障がい者福祉施設
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 年 2 回の委員会を開催した。 2. 刊行物を出版した。 3. 年 1 回の見学会を開催した。
委員会活動の問題点 ・課題	当初の活動計画通りに活動が進められており、特に問題はない。